



楽しい夏休みを過ごされましたか？

休み中に読んで面白いと思った本、また、こんな本が読みたい！というものがあれば、ぜひ教えてください☆



≪ 新着図書紹介 ≫



●7月に入った本

- ・ 神様の貨物 (ポプラ社 ジャン＝クロード・グランベール／著)
- ・ 両手にトカレフ (ポプラ社 ブレイディみかこ／著)
- ・ 宙(そら)ごはん (小学館 町田そのこ／著)
- ・ モモ (岩波書店 ミヒヤエル・エンデ／著)
- ・ 六番目の小夜子 (新潮社 恩田陸／著)
- ・ レイワ怪談 青月の章、雨月の章 (学研プラス ありがとう・あみ／原作)
- ・ 雨上がり、君が映す空はきっと美しい (スターツ出版 汐見夏衛／著)
- ・ 13歳からの地政学 (東洋経済新報社 田中孝幸／著)



(書影は版元ドットコムより引用)

●これから入る予定の本

- ・ 1分で話せる！はじめての韓国語 K-POP、韓ドラにハマっているあなたに捧げる (宝島社 1分で話せる韓国語／監修)
 - ・ 鬼滅の刃 ノベライズ 猗窩座との戦いと伊之助の過去編 (集英社 吾峠呼世晴／原作絵)
 - ・ 汝、星のごとく (講談社 凧良ゆう)
 - ・ Dr. STONE 4~6 (集英社 稲垣理一郎／原作)
 - ・ 珈琲店タレーランの事件簿 8 (宝島社文庫 岡崎琢磨)
- 最後の1冊は加藤先生より寄贈いただきました。



◀ 今月の1冊 ▶

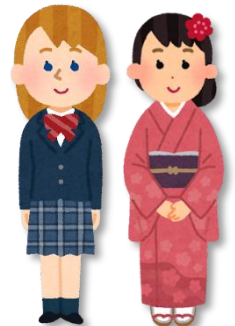
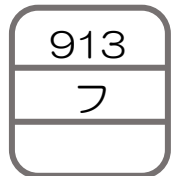


『両手にトカレフ』 ポプラ社 ブレイディみかこ／著

中学生のミアは、病気がちな母に代わって、小学生の弟チャーリーの面倒を見ながら毎日を過ごしていた。

ある日の図書館で、カネコフミコという日本人の自伝と出会ったミア。貧困やまわりの大人からの抑圧よくあつに耐えるフミコの姿が、自分の境遇きょうぐうと重なった。

著者が、『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』では書けなかった、イギリス社会の隅すみで懸命けんめいに生きるティーンたちのお話です。



「あなたはもう何もしなくていいの。見ないふりをせずに、言い訳をせずに、何かをしなくてはいけないのは大人たちのほうだから。」

～本文より引用～



お知らせ

☆☆ ブックトーク、選書会を開催します ☆☆

日時： 9/22 (木) 2時間目

場所： 音楽室、技術室

「子どもの広場」横山さんによるブックトークのあと、読みたい本を1人3冊まで選べます。お楽しみに！